

平成26年5月1日

## 会員各位

# 協会だよりー257(5月号)

JCRA(Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

### トピックス

- 第一回運営委員会(5/15 16:00~) 於いて堺化学工業㈱会議室 第221回月例会の準備、第222回月例会(見学会)の検討。
- 第223回月例会(一泊研修会)の予備検討(幹事会社、担当運営委員) 西日本での開催。



- 一. 協会よりのお知らせ  
『実施済事項』  
『予定事項』
- 二. 会員の異動(担当者の交代)
- 三. 事務局より(五月度の予定)
- 四. 第二九回JSCRA会
- 五. 第二九期定期総会が開催されました。
- 六. 『雑学』更科紀行バスの旅ー2

### 1. 協会よりのお知らせ

#### 『実施済事項』

- ① 協会だよりー256(4月号)をメール&郵便で送信(4/1)
- ② 会計監査  
日時:平成26年4月4日(金) 15時30分~17時00分  
場所:太陽鉱工㈱会議室  
出席:監事、会計、専務理事  
議題:第38期(平成25年度)会計監査
- ③ 第一回調査・技術委員会  
日時:平成26年4月7日(月) 16時00分~17時00分  
場所:協会事務所  
出席:各部長、委員長、専務理事  
議題:2013年実績の打ち上げ。2014年の方針、他
- ④ 創立50周年記念祝賀会(エヌ・イーケムキャット㈱)  
日時:平成26年4月18日(金) 18時30分開演  
場所:帝国ホテル

出席：三浦 章会長、小林尚道専務理事の2名。

⑤ 第一回役員会

日時：平成26年4月22日（火）14時15分～15時15分

場所：JXグループ六本木クラブ

出席：役員、専務理事

議題：38期の決算と39期の予算案、役員改選案、他。

⑥ 第39期（平成26年度）定期総会

日時：平成26年4月22日（火）15時45分～17時15分

場所：JXグループ六本木クラブ

出席：29社、委任状：8社、計37社

**【予定事項】**

① 第一回運営委員会

日時：平成26年5月15日（木）16時00分～17時00分

場所：境化学工業㈱東京支店会議室

出席：委員長、運営委員、月例幹事、専務理事

議題：2014の方針と企画、第221回月例会の準備、その他

② 第221回月例会幹事会

日時：平成26年5月X日（未定）

場所：協会事務所（ニュー新橋ビル6F）

出席：月例担当運営委員、月例幹事、専務理事

議題：第221回月例会の準備、その他

## 2. 会員の異動

（担当者の交代）4/23より

● アミタ株式会社

（前）主・長谷川孝文（取締役）殿 ⇒ （新）主・武津 雄太（ふかつ ゆうた）殿  
東日本ソリューションチーム。チームリーダー

（前）副・河野 公彦殿 ⇒ （新）副・島田 晴康（しまだ やすはる）殿  
東日本ソリューションチーム。タスクリーダー

● 日誠金属株式会社

（前）佐藤邦彦（代表取締役社長）殿⇒（新）菊池昭宏（営業部）殿

## 3. 事務局より（5月度の予定）

| 月     | 火    | 水    | 木     | 金  | 土     |
|-------|------|------|-------|----|-------|
| 4/28  | 4/29 | 4/30 | 1     | 2  | 3     |
| ○     | 昭和の日 | ○    | ○     | ×  | 憲法記念日 |
| 5     | 6    | 7    | 8     | 9  | 10    |
| こどもの日 | 振替休日 | ○    | ×     | ×  | ×     |
| 12    | 13   | 14   | 15    | 16 | 17    |
| ×     | ○    | ×    | 運営委員会 | ○  | ×     |
| 19    | 20   | 21   | 22    | 23 | 24    |
| ×     | ○    | ×    | ×     | ○  | ×     |
| 26    | 27   | 28   | 29    | 30 | 31    |
| ×     | ○    | ×    | ×     | ○  | ×     |

5月度の出勤予定：9日間

#### 4. 第29回JSCRA会

4月3日(木) 中山カントリークラブ(千葉県八千代市)に於いて、JSCRA会が16名参加(4組)で開催されました。雨の中、皆様苦しい戦いとなりましたが、二位に14打をつけ、かつネット68の圧倒的な好成績で双日㈱の中能玲さんが優勝いたしました。第30回大会は第一候補として埼玉県狭山ゴルフクラブが上がっています。



#### 5. 第39期定期総会が開催されました。

4月22日(火) 15時45分よりJX六本木クラブ・会議室において、正会員37社(出席:29社、委任状8社)賛助会員2社出席。第39期(平成26年度)の定期総会が開催されました。来賓として経済産業省製造産業局化学課の岩田寛治課長補佐にご臨席いただく予定でしたが、急用にて欠席となりました。岩崎信男さん(新興化学工業㈱)の司会で、細田副会長の開催宣言、会長の言葉をいただき、平成25年度活動報告及び決算書の承認、次期役員の改選が承認され、次いで平成26年度の活動予定、予算案が無事承認されました。来期に向けての会則の改定(正会員年会費の変更)が熱心に討議された結果、出席者の賛成多数で承認をいただきました。来期の各委員会委員の依頼をお願いして総会も16時30分前後に閉会となりました。





# 【雑学】更科紀行バスの旅ー2

前月号では、JR篠ノ井線・姨捨駅のホームにある芭蕉さんの句碑を紹介いたしました。海拔547mの高台にあるこの駅は、スイッチバックの駅、またそのホームからは眼下に姨捨の棚田（田毎の月で有名な）が広がっています。



姨捨駅のホームより眺める姨捨の棚田が眼下に。



《長楽寺》長野県千曲市姨捨 山号は姨捨山。姨捨山放光院長楽寺といいます。

姨捨駅より、下り道を行くと長楽寺に着きます。長楽寺の観音堂から眺める中秋の名月も素晴らしいとのこと。句碑群の左には芭蕉さんの面影塚が控えています。



長楽寺の観音堂と姥石と句碑群



芭蕉翁面影塚  
おもかげや 姨ひとりなく 月の友

長楽寺の山門を出て、田毎の月で知られる棚田の散策に出かけます。田一枚ごとに名前が付けられた札が立っています。棚田の手入れは人海戦術のためNPO法人のボランティアによって保たれているようです。また棚田の簡易集会所には、俳句のグループが陣取っていました。なだらかな棚田の先には市街地、さらに千曲川の先は善光寺平・長野市街地が望めます。次ページには好天に恵まれた姨捨の棚田を大アップで紹介いたします。





田毎の月で有名な娘捨の棚田 (日本の棚田百選に認定される)

昨晚は、麻績の観月苑から暗闇の中を戸倉上山田の宿まで来てしまいましたので、猿ヶ馬場峠へと麻績方面へ逆戻りです。バスはどんどん高度を上げてゆきます。千曲高原カントリークラブの脇を通り、聖湖湖畔を過ぎると猿ヶ馬場峠、善光寺街道の旧道を登ると、お仙の茶屋跡にたどり着きます。ここはまた弘法清水が有りました。弘法大師の歩いた後は、自噴する泉、温泉、が多くあります。新潟県の乙宝寺では独鈷水がありました。後は一路、長野市・善光寺へ急ぎます。



さざれ蟹 足はひ上がる 清水かな

(続虚栗) 貞享四年



## 《善光寺》長野市元善町

さすが善光寺、老若男女の団体が集まっています。本日の昼食の食事どころ「丸八たきや」の案内人が、まず七年に一度のご開帳と回向柱の説明し、私たちは回向柱の四面を時計回りにさすって願い事をします。また善光寺の由来は、「・・・信濃国麻績の住人、本田（本多 or 本太とも）善光（ほんだよしみつ）が朝廷への進物を運び終え、その帰りに難波の運河のそばを通ると、善光、善光と川の中から呼ぶ声が聞こえ、のぞくと立派な仏像が沈んでいました。善光は仏像を背負い、信濃の自分の家まで持ち帰り敬いました。・・・」との説明があり、善光（よしみつ）が建てたので善光寺と言うそう。またこの仏像が本尊（一光三尊阿彌陀如来）となっています。善光寺は無宗派の寺院ですが天台宗の大勧進と浄土宗の大本願が仁王門と三門の周辺に坊を置いて、善光寺をお守りしています。芭蕉さんも更科紀行の旅では善光寺をお参り、立寄っています。

《名勝・横吹》長野県埴科郡坂城町苧屋原。



善光寺の山門（三門）



善光寺本堂

月影や 四門四宗も 只一つ（更科紀行・貞享五年）

善光寺は一寺で四門四宗を兼ねている有り難いお寺である。そこには月一つが善光寺を照らしている、纏めていると言うような意味です。

苧屋原から坂城へ抜ける千曲川の迫る断崖のあたりを横吹と呼び、昔は北国街道では名うての難所として知られていました。現在は交通の激しい道路と千曲川に挟まれた狭い場所に、横吹の謂れと、筍の渡しの謂れの説明板、高桑闌更の句碑と芭蕉さんの句碑（闌更の句碑のほうは大きくりっぱ）が建立されています。かつて、この地は上田方面から北を目指す人々にとって最初に娵捨山を仰ぐ「娵捨冠着宮遥拝所」として景勝の地でありました。



いざよひも まださらしなの 郡哉

「更科娵捨月之弁」、十六夜にもなお更科のあたりを去りかねて月を眺めているという意。

横吹下の千曲川





# 《十六夜観音堂》長野県埴科郡坂城町網掛

横吹から筭の渡しが有った場所に作られたという筭橋を渡り、山道に入ります。十六夜観音堂までは急斜面の階段道、徒歩で暑い中息を切らせながら登ります。



正面「桃青霊神」  
裏面に いざよいもまた更科の郡かな



十六夜観音堂の先には、芭蕉さんの句碑が建立されています。

第一回目の更科紀行の旅はここまで。バスは帰路につくため上信越自動車道に入り、一路新宿、上野を目指します。上信越自動車道は流れも順調、しかし関越自動車道に入ると、車も混み始めます。段々夜が深け私たちの腹もへってきます。今日は十六夜の月です。高速道路からも十六夜の月が鑑賞できます。渋滞ながら月を眺めて気を紛らわしている内にやっと新宿到着となりました。来月は二回目となり、岐阜県中津川市馬籠を目指します。

【文責 専務理事】